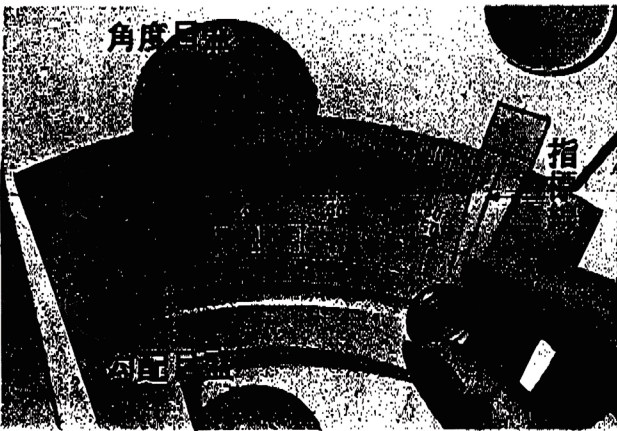


本器は二等辺三角形の直角を除いた他の二角が自由に移動され、その和が常に 90° になりますので、あらゆる角度および勾配を正確に求めることができます。

目盛板には 45° を折返点として左右に分かれる角度目盛と、水平距離に対する勾配目盛とが併置されておりますので、使用目的に応じ、それぞれの目盛に指標線を合わせることで、正確に各々の値を求めることができます。

なお目盛板には厚質材料が使用されておりますので、永年の使用にも充分耐えることができます。



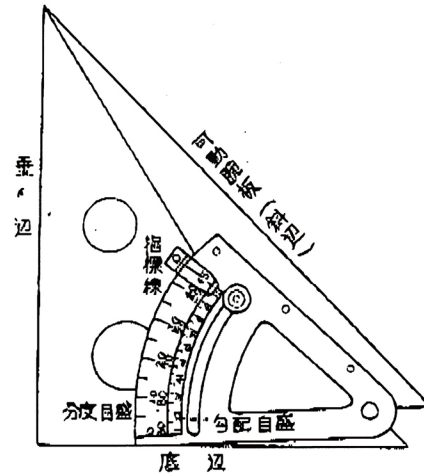
使用法

指標線を求める分度目盛（または勾配目盛）に合わせて、必要角度（または勾配）が簡単に得られます。

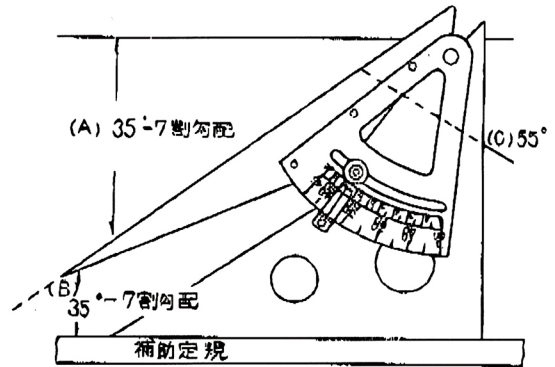
たとえば、必要分度目盛 35° を求める場合、②のように指標線を分度目盛 35° に合わせて、垂辺に補助定規をあて、斜辺で線を引くことにより、A・Bの角度が得られます。勾配の場合も同様に、指標線を任意の勾配目盛に合わせて、必要勾配が得られます。

また使用例③、④のごとく、斜辺、垂辺に補助定規をあてることにより、あらゆる角度、勾配が4カ所まで同時に得ることができます。

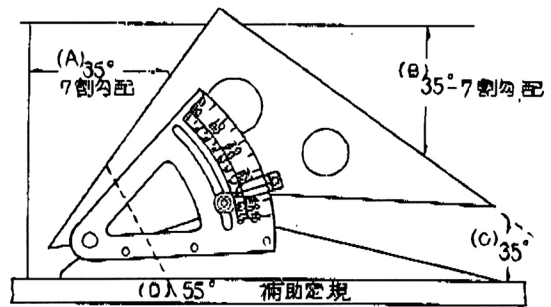
①



②



③



④

